



第 61 回

パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

2015 年 7 月



■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、(株)エンタテインメントビジネス総合研究所が 2000 年 6 月より四半期毎に実施しているアンケート調査。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI 値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI 値は+100 から-100 の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会の 4 団体会員ならびにAclub(エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス)会員など、全国の有カパチンコ店経営企業

◇実施時期：

2015 年 6 月 17 日～2015 年 7 月 1 日

◇調査方法：

調査票をFAXにて送付・回収

◇回答状況：

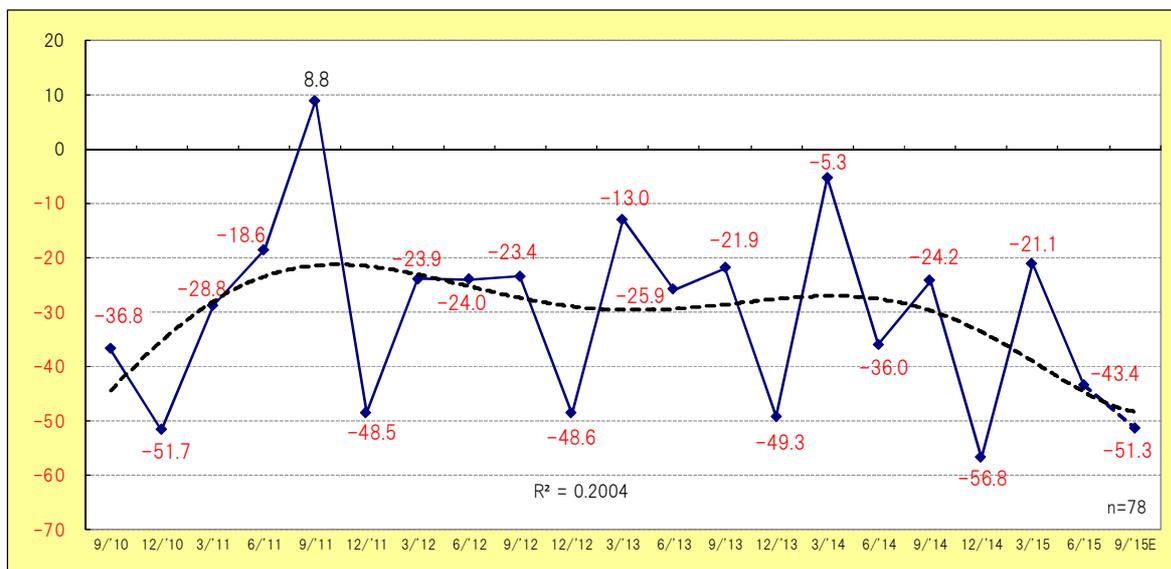
51 企業、79 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査結果ダイジェスト(1)「全般的業況」

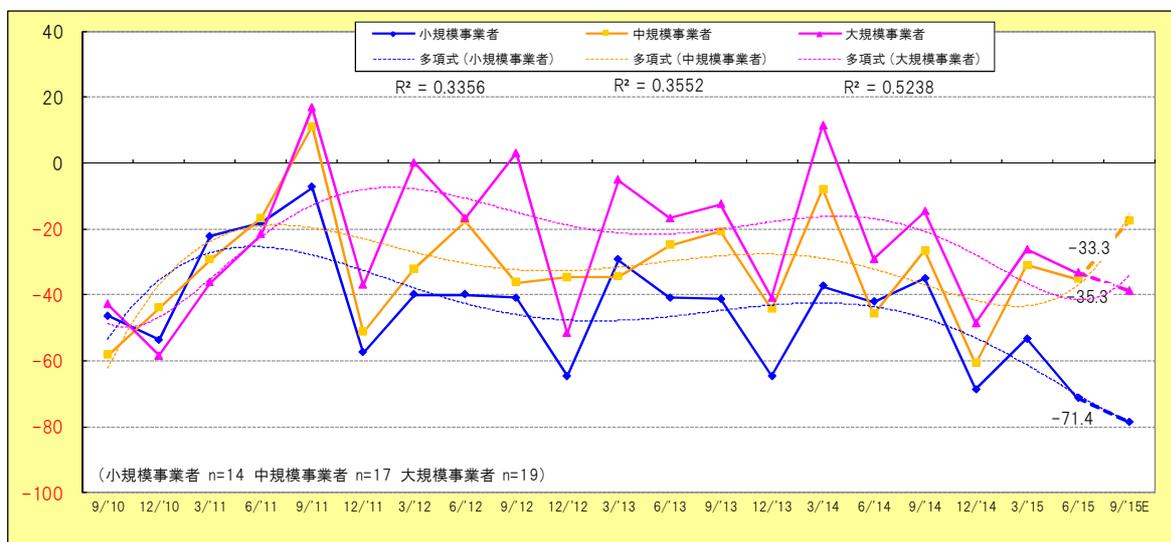
■全般的業況(収益を中心に売上、粗利など全般的な業況)

【事業者全体】



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲21.1ポイントから▲43.4ポイント(前回比22.3悪化)まで悪化し、15期連続でマイナスとなった。3カ月後は▲51.3ポイントまで悪化することが予想されている。

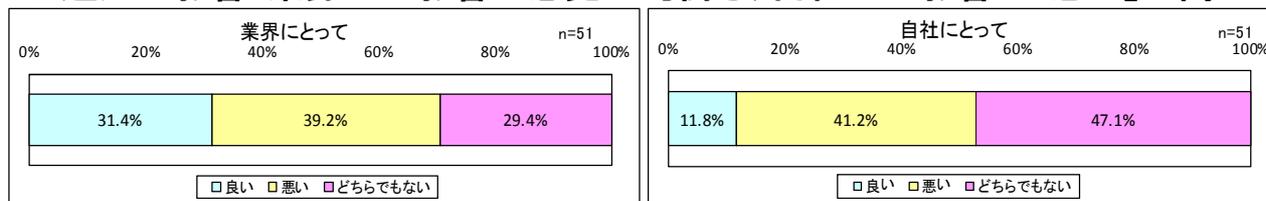
【事業者規模別】



「全般的業況」を事業者の規模別では、小規模事業者(1~3 店舗)が▲71.4ポイント(前回比 18.1悪化)、中規模事業者(4~10 店舗)が▲35.3ポイント(前回比 4.3悪化)、大規模事業者(11 店舗以上)が▲33.3ポイント(前回比 7.0悪化)となり、小規模事業者の業況に大幅な悪化が見られた。3カ月後の見通しについて、中規模事業者は改善を予想しているが、小規模、大規模事業者は悪化を予想している。

調査結果ダイジェスト(2)「遊技機性能調査について」

■通知の影響：業界への影響は意見が均衡も、自社への影響は「悪い」が高い



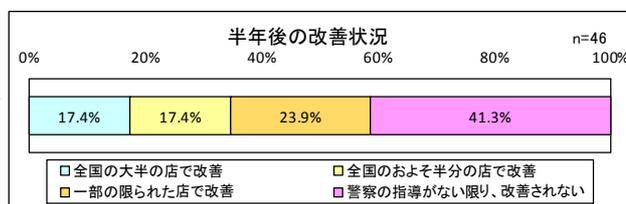
遊技産業健全化推進機構(以下、推進機構)が6月1日から新たに「遊技機性能調査」を開始した。パチンコ機を一定時間試射し、一般入賞口への入賞個数の不正な取り扱いや釘曲げなどの風適法違反がないかをチェックする流れとなる。なお、半年程度を猶予期間として行政通報は原則として行わない方針である。今回は、推進機構の通知の影響や今後の営業について質問した。

今回の通知について、業界にとって「悪い」と回答した割合が39.2%と最も高く、ついで「良い」が31.4%となった。一方、自社にとって「どちらでもない」が47.1%と最も高く、ついで「悪い」が41.2%となった。

■半年後の遊技くぎ改善状況：「警察の指導がない限り、改善されない」4割

右図は、推進機構の半年間の猶予期間後の改善予想について質問した結果である。

「警察の指導がない限り、改善されない」が最も高く、41.3%となった。ついで「一部の限られた店で改善」が23.9%となり、「全国のおよそ半分の店で改善」「全国のおよそ半分の店で改善」がそれぞれ17.4%となった。

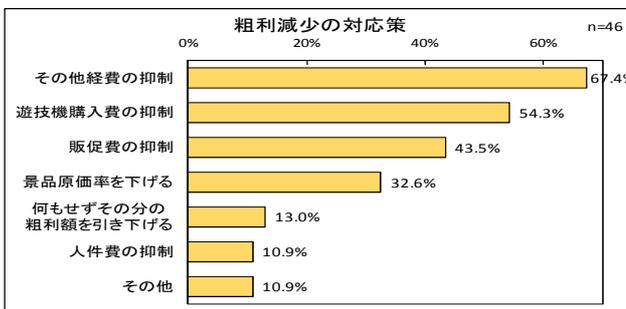


■粗利減少の対応策：「その他経費の抑制」6割以上

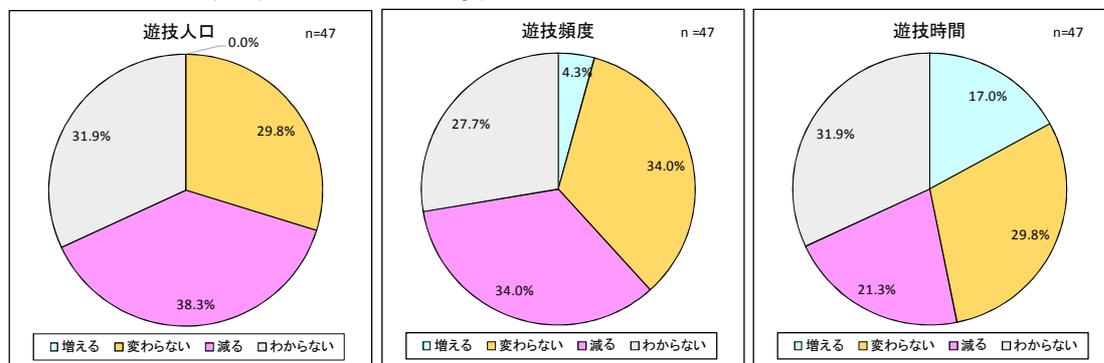
右図は、今回の通知に対応した際の粗利減少の対応策について質問した結果(複数回答)である。

「その他経費(3大経費以外)の抑制」が67.4%と最も高く、ついで「遊技機購入費の抑制」(54.3%)、「販促費の抑制」(43.5%)となった。

一方、「何もせずその分の粗利額を引き下げる」は13.0%と1割を占める程度で、それ以外の対策として「景品原価率を下げる」は32.6%となった。



■遊技人口・頻度・時間の影響：「増える」よりも「減る」割合が高い



上図は、今回の通知による遊技人口や遊技頻度、遊技時間への影響について、質問した結果である。

「遊技人口」は「減る」が最も高く38.3%、一方「増える」が0%となった。「遊技頻度」は「変わらない」と「減る」が34.0%と最も高かった。「遊技時間」は「わからない」が31.9%と最も高く、ついで「変わらない」が29.8%となった。いずれも「変わらない」は3割前後で、「増える」よりも「減る」割合が高くなっている。

主要指標数値(DI 値)結果

■全ての主要指標で悪化、資本投資気運は回復の見込み

「全般的業況」は、▲43.4 ポイント(前回比 22.3 悪化)となった。3 カ月後の見通しでは▲51.3 ポイントまでさらに悪化すると予想している。

「稼働状況」は、パチンコが▲52.6 ポイント(前回比 35.9 悪化)、パチスロは▲39.7 ポイント(前回比 20.8 悪化)となった。3 カ月後における稼働状況の見通しは、パチンコ▲47.4 ポイント、パチスロ▲38.5 ポイントと明るい見通しは立っていない。

「資本投資気運(遊技機)」は▲25.0 ポイント(前回比 12.8 悪化)まで悪化するも、3 カ月後は▲7.7 ポイントまで回復する見通しである。「資本投資気運(その他設備)」は▲15.4 ポイント(前回比 15.4 悪化)となり、3 カ月後の見通しは▲1.9 ポイントまで回復すると予想している。

「不足感(雇用人員)」については、前回の▲53.3 ポイントから▲55.8 ポイントとなり、3 カ月後の見通しでは▲45.5 ポイントまで回復する見通しである。ただし、厳しい状況に変わりはない。

【主要指標数値(全体)と業界天気】

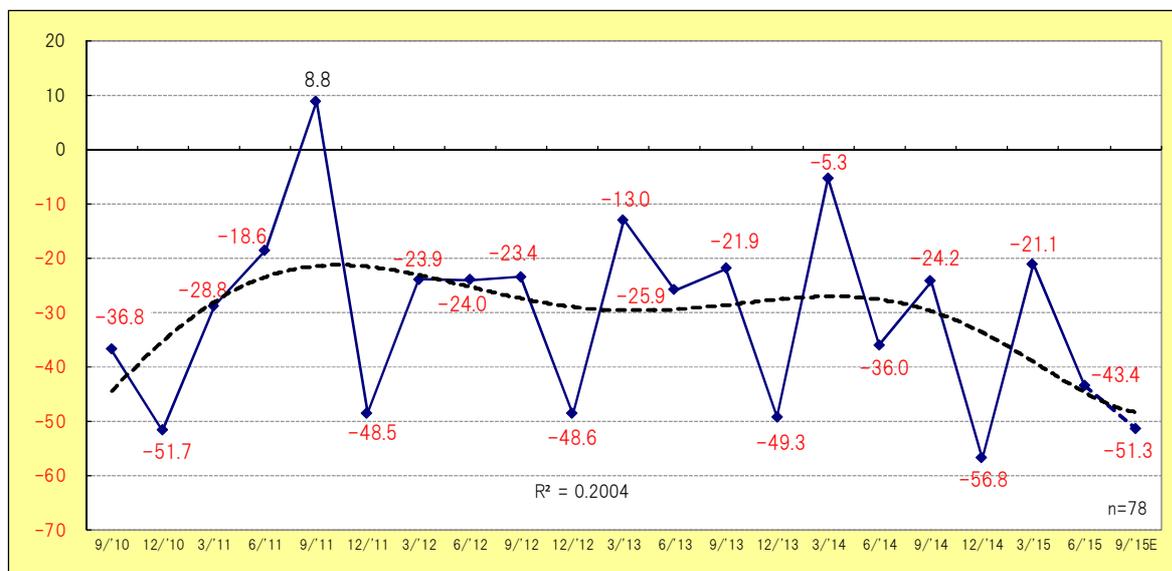
項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	-21.1	-43.4	-51.3	現状は雷雨に悪化 見通しも引き続き雷雨
2. 稼働状況 (パチンコ)	-16.7	-52.6	-47.4	現状は雷雨に悪化 見通しも引き続き雷雨
3. 稼働状況 (パチスロ)	-18.9	-39.7	-38.5	現状は雷雨に悪化 見通しも引き続き雷雨
4. 資本投資気運 (遊技機)	-12.2	-25.0	-7.7	現状は引き続き雨 見通しは曇に良化
5. 資本投資気運 (その他設備)	0.0	-15.4	-1.9	現状は雨に悪化 見通しは曇に良化
6. 不足感 (営業用設備)	2.2	-10.3	-15.4	現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
7. 不足感 (雇用人員)	-53.3	-55.8	-45.5	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

全般的業況(事業者全体) 注:2015年9月期(9/'15E)の数値は見通し

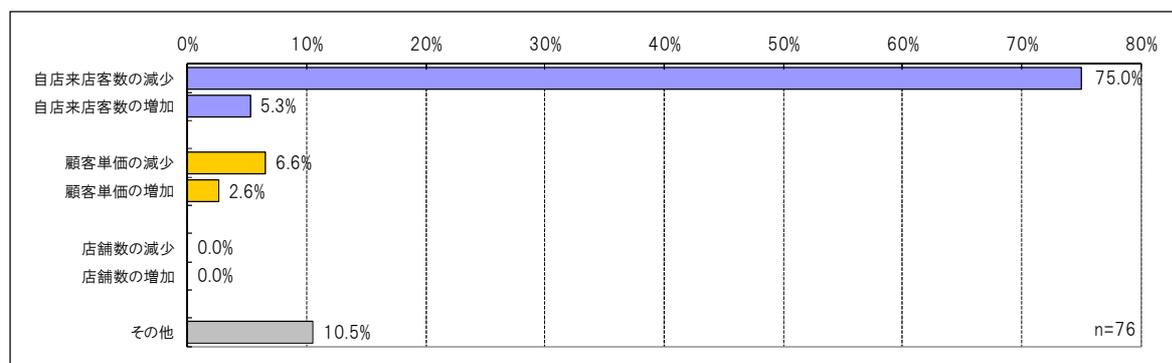
■全般的業況:15期連続でマイナス、3カ月後はさらに悪化の見通し



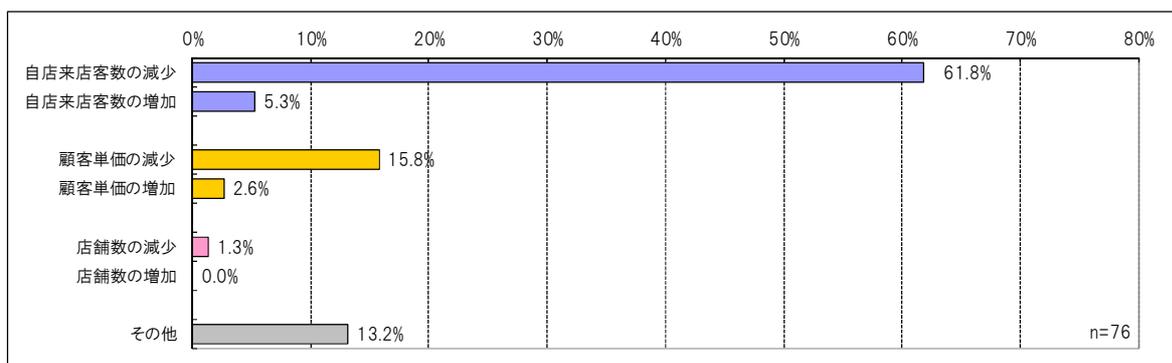
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲21.1ポイントから▲43.4ポイント(前回比22.3悪化)まで悪化し、15期連続でマイナスとなった。一方、3カ月後は▲51.3ポイントまで悪化することが予想されている。

■全般的業況の判断理由:業況低迷の主要因は「自店来店客数の減少」

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)

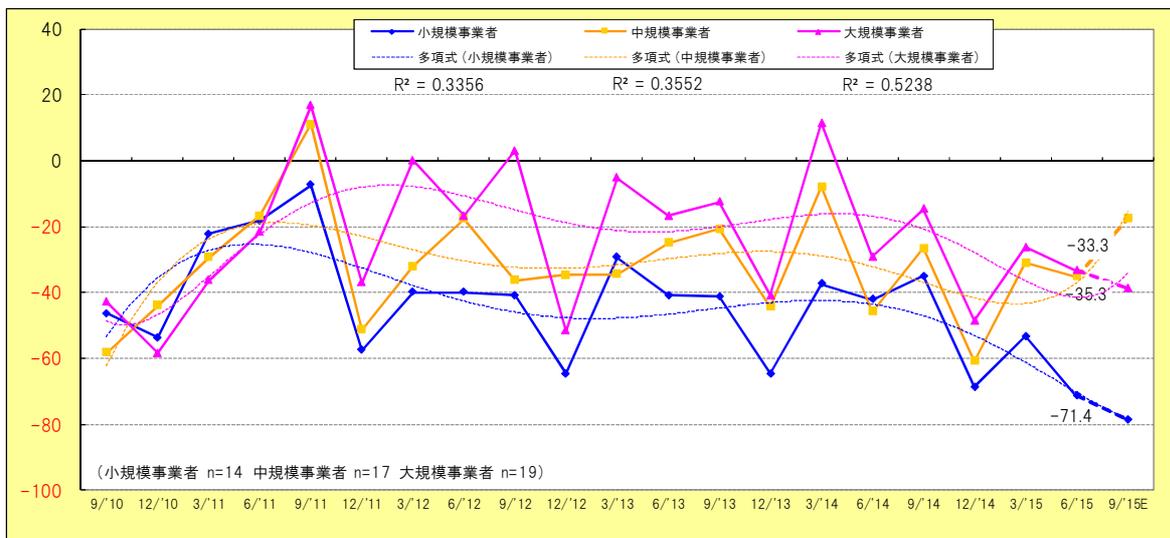


【先ゆき(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



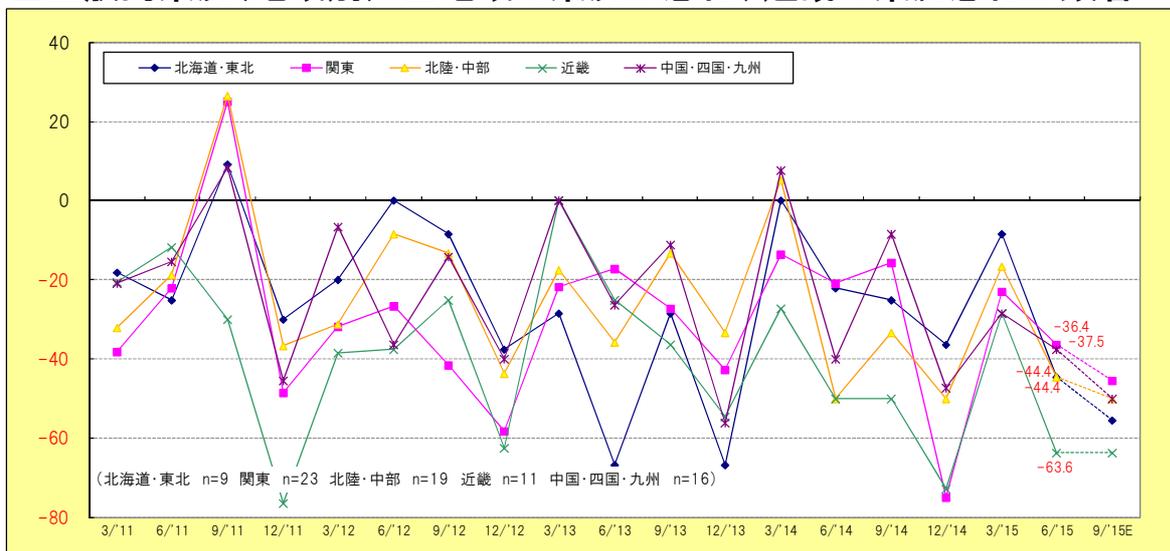
全般的業況(規模別・地域別) 注: 2015年9月期(9/'15E)の数值は見通し

■全般的業況(規模別):小規模事業者の業況悪化が顕著



「全般的業況」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1～3 店舗)が▲71.4 ポイント(前回比 18.1 悪化)、中規模事業者(4～10 店舗)が▲35.3 ポイント(前回比 4.3 悪化)、大規模事業者(11 店舗以上)が▲33.3 ポイント(前回比 7.0 悪化)となり、小規模事業者で大幅に悪化が見られた。3 カ月後の見通しについて、中規模事業者は改善を予想しているが、小規模と大規模事業者は悪化を予想している。

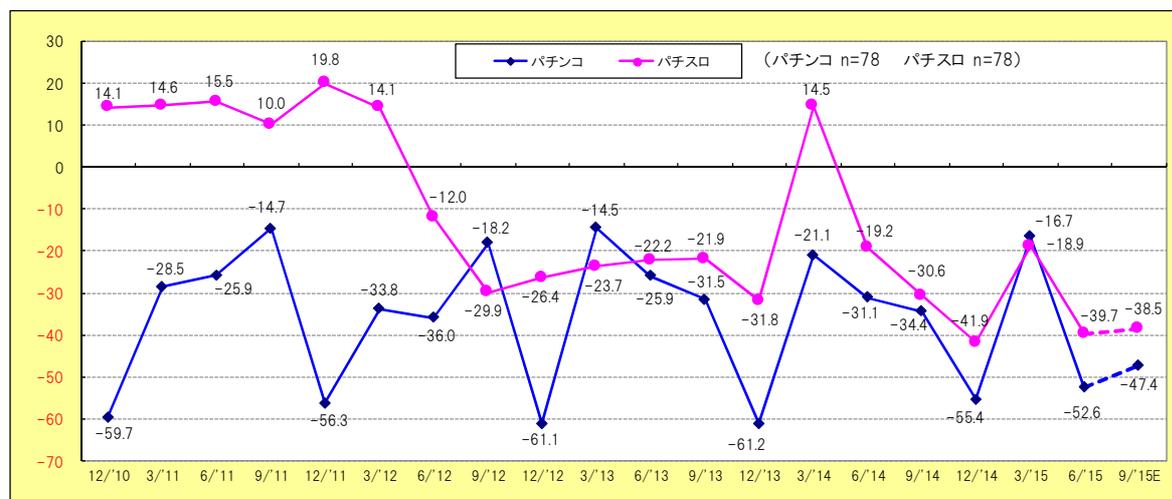
■全般的業況(地域別):全地域で業況が悪化、近畿の業況悪化が顕著



「全般的業況」(規模別)と同様に、地域別の「全般的業況」でも全地域で悪化となった。そのなかでも、最も業況が良かった地域は関東で、▲36.4 ポイント(前回比 13.3 悪化)となった。ついで中国・四国・九州が▲37.5 ポイント(前回比 8.9 悪化)となった。一方、業況が低かったのは近畿で▲63.6 ポイント(前回比 35.0 悪化)となった。3 カ月後の見通しについて、改善を見込んでいる地域は見られない。近畿は引き続き厳しい状況が続き、それ以外の地域では悪化すると予想している。

稼働状況(事業者全体) 注:2015年9月期(9/'15E)の数値は見通し

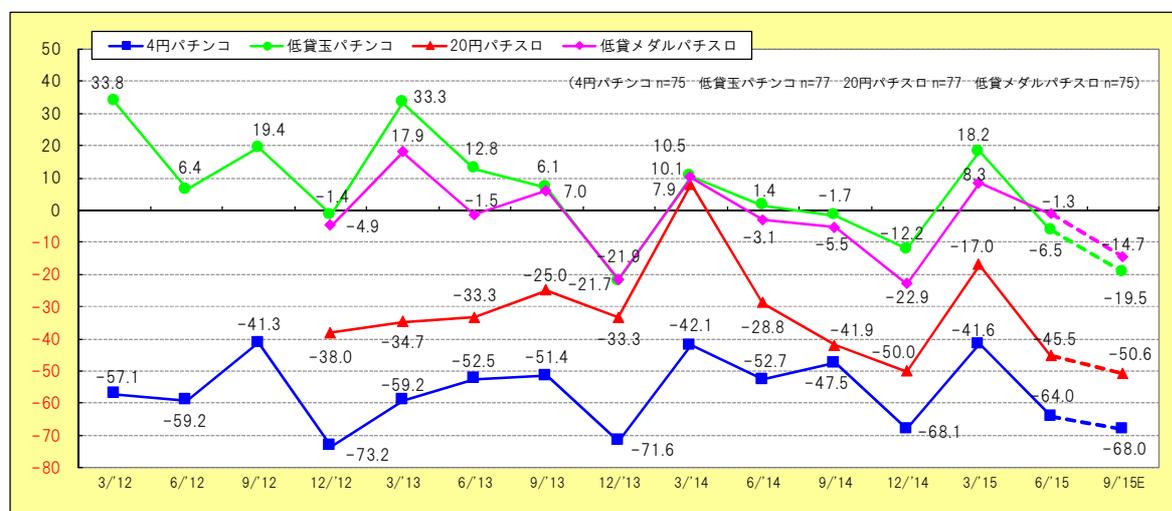
■ 稼働状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコ、パチスロ共に悪化



パチンコ稼働状況は▲52.6ポイント(前回比 35.9悪化)と悪化、3カ月後の見通しは▲47.4ポイントと、やや回復することが予想されている。

パチスロ稼働状況は▲39.7ポイント(前回比 20.8悪化)となり、パチンコと同様に悪化が見られた。3カ月後の見通しは▲38.5ポイントと横ばいでの推移が予想されている。

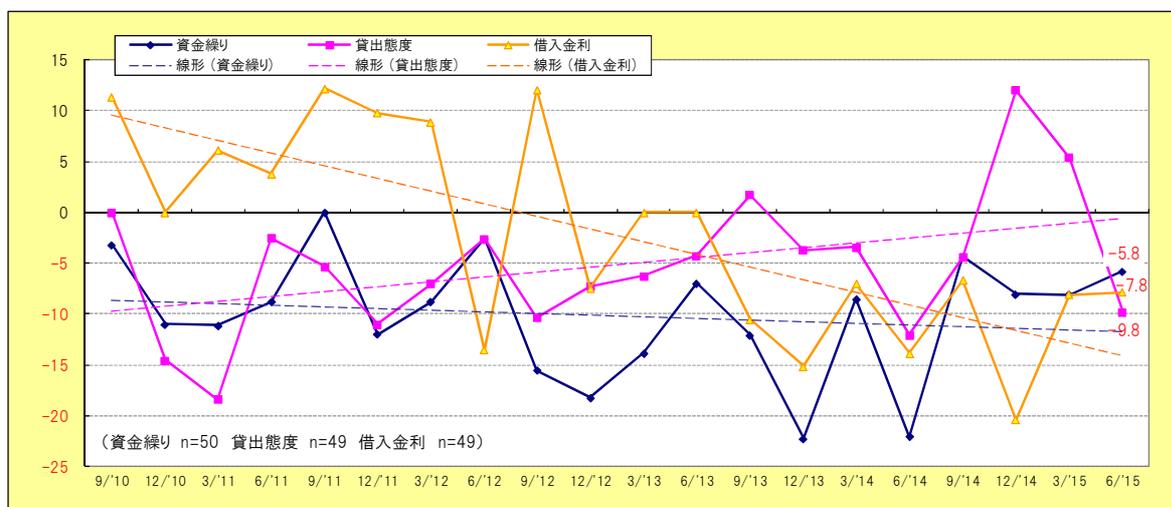
■ 稼働状況(遊技料金別):全遊技料金で悪化、3カ月後も悪化を予想



稼働状況を通常貸し遊技料金で見ると、4円パチンコは▲64.0ポイント(前回比 22.4悪化)となり、3カ月後は▲68.0ポイントまでさらに悪化することが予想されている。20円パチスロの稼働状況は▲45.5ポイント(前回比 28.5悪化)となり、3カ月後は▲50.6ポイントと4円パチンコ同様にさらに悪化することが予想されている。

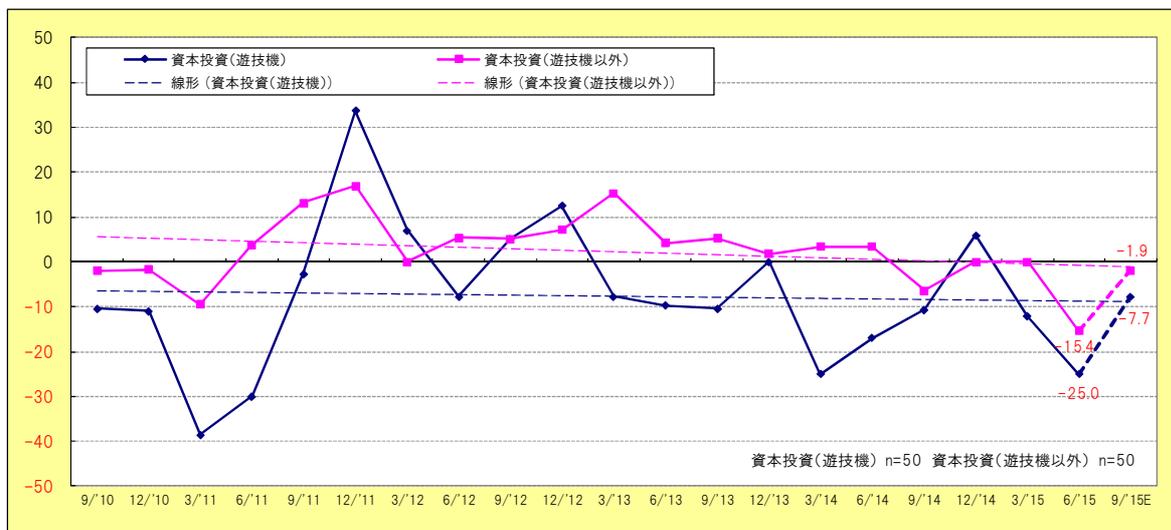
低貸し遊技料金においては、低貸玉パチンコが▲6.5ポイント(前回比 24.7悪化)、低貸メダルパチスロも▲1.3ポイント(前回比 9.6悪化)とどちらもマイナスへ転じている。3カ月後の見通しについて、低貸玉パチンコは▲19.5ポイント、低貸メダルパチスロは▲14.7ポイントとどちらも悪化すると予想している。

■ 企業金融: 貸出態度は悪化、資金繰り、借入金利は現状維持



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲5.8ポイント(前回比 2.3 良化)、「貸出態度」▲9.8ポイント(前回比 15.2 悪化)、「借入金利」▲7.8ポイント(前回比 0.3 良化)となった。

■ 資本投資気運: どちらも悪化するも、3カ月後は回復する見込み

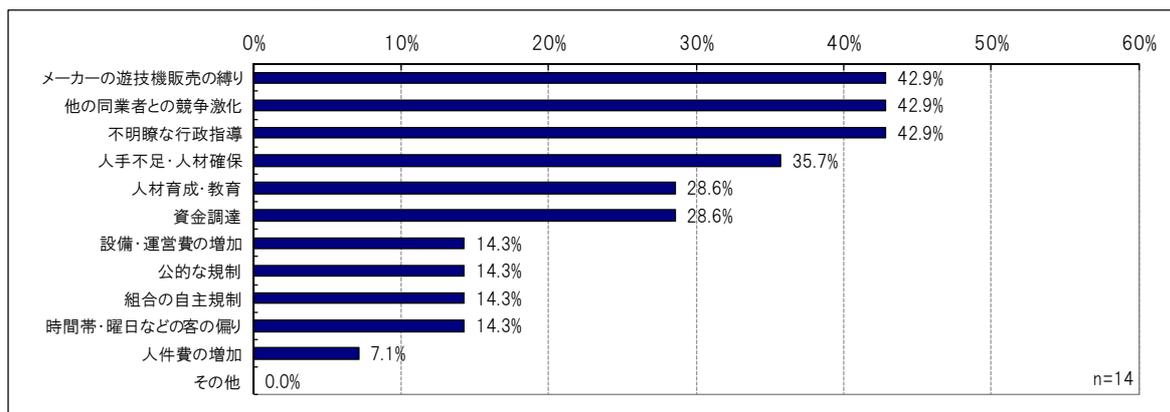


今回の「資本投資気運(遊技機)」は、前回の▲12.2ポイントから▲25.0ポイントまで悪化した。3カ月後の見通しは▲7.7ポイントまで回復すると予想している。

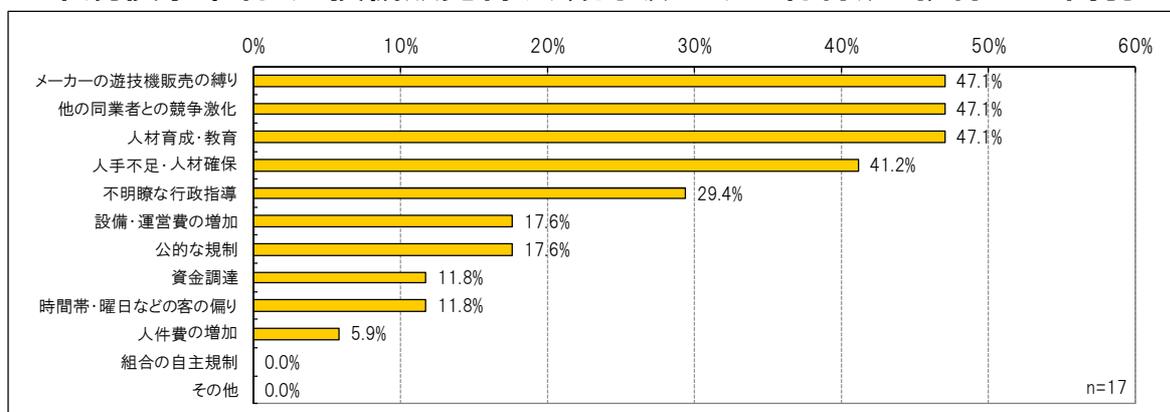
一方、「資本投資気運(遊技機以外の設備)」も、▲15.4ポイント(前回比 15.4 悪化)となった。3カ月後の見通しは▲1.9ポイントまで回復すると予想している。

経営上の課題(事業者規模別) 注:複数回答

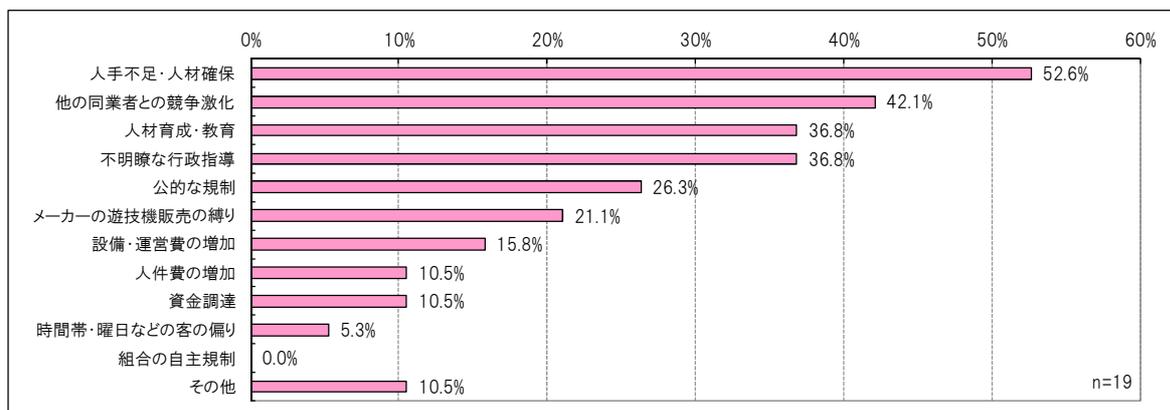
■小規模事業者:遊技機販売縛り、競争激化、不明瞭な行政指導が4割



■中規模事業者:遊技機販売縛り、競争激化、人材育成・教育が5割弱



■大規模事業者:人手不足・人材確保が5割、ついで競争激化が4割



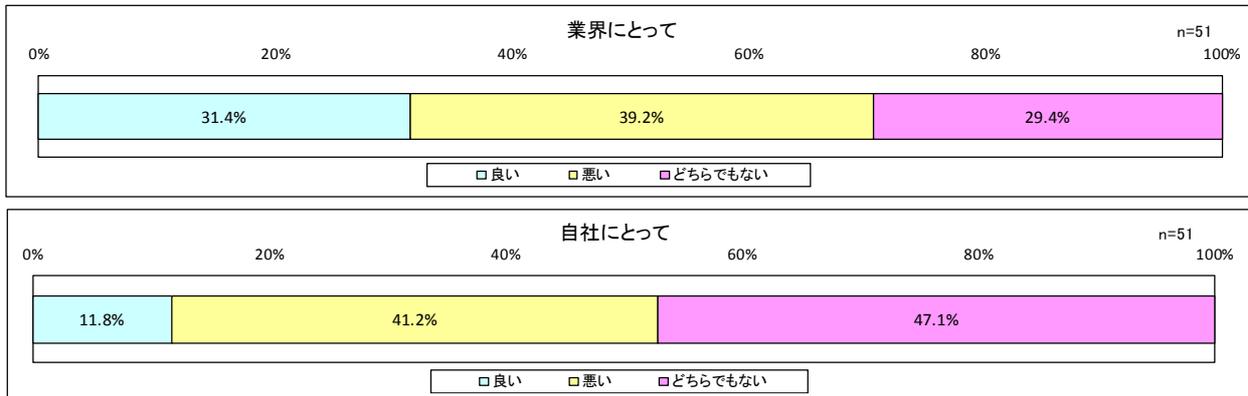
「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)は「メーカーの遊技機販売の縛り」、「他の同業者との競争激化」、「不明瞭な行政指導」が同率で42.9%と最大の課題となった。

中規模事業者(4~10 店舗)は「メーカーの遊技機販売の縛り」、「他の同業者との競争激化」、「人材育成・教育」が同率で47.1%と最大の課題となった。

大規模事業者(11 店舗以上)は、「人手不足・人材確保」が52.6%と最も高かった。2 番目に「他の同業者との競争激化」を挙げており、42.1%となった。

トレンド・ウォッチ「遊技機性能検査について」(1)

■通知の影響：業界への影響は意見が均衡も、自社への影響は「悪い」が高い



遊技産業健全化推進機構(以下、推進機構)が6月1日から新たに「遊技機性能調査」を開始した。パチンコ機を一定時間試射し、一般入賞口への入賞個数の不正な取り扱いや釘曲げなどの風適法違反がないかをチェックする流れとなる。なお、半年程度を猶予期間として行政通報は原則として行わない方針である。今回は、推進機構の通知の影響や今後の営業について質問した。

今回の通知について業界にとって「悪い」と回答した割合が39.2%と最も高く、ついで「良い」が31.4%となった。一方、自社にとって「どちらでもない」が47.1%と最も高く、ついで「悪い」が41.2%という結果であった。

■通知の影響について回答した理由

<業界にとって>

○良い理由

- ・健全化の一環として前向きに捉えるべきだから。(関東・大規模事業者 他5事業者)
- ・等価や高価交換営業からのシフトのきっかけになれば良いと思うから。(中部・中規模事業者 他2事業者)
- ・行き過ぎた射幸性の抑制に繋がり、長期的に見れば、稼働増になるから。(関東・九州・大規模事業者)
- ・淘汰が進み、残った店舗に利益がもたらされるから。(近畿・中規模事業者)

×悪い理由

- ・今までの営業形態を全否定する内容は業界の死活問題だから。(関東・大規模事業者 他6事業者)
- ・さらなる規制の第一段階であるから。(東北・大規模事業者)
- ・違反で検挙されることにより、業界のイメージがさらに悪化するから。(北陸・中規模事業者)
- ・本来、釘整備は面白かったはずだが、こうなってはテレビゲームと同じだから。(四国・中規模事業者)

<自社にとって>

○良い理由

- ・早期に対応し健全化、コンプライアンスを重視する姿勢を見せることができるから。(四国・大規模事業者)
- ・行き過ぎた射幸性を売り物にしている競合にとって厳しい営業になるから。(関東・大規模事業者)
- ・通常時のベース上昇で一回当たりの出玉に影響はあったが、お客様には好評だから。(中国・小規模事業者)

×悪い理由

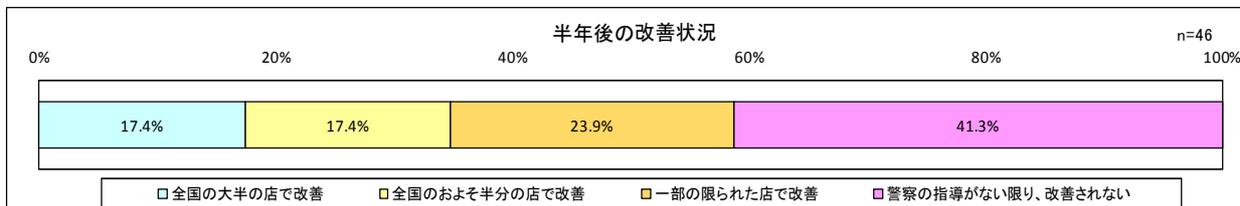
- ・諸元表通りのゲージだと全国の店舗で営業が成立しなくなるから。(関東・小規模事業者)
- ・粗利確保が喫緊の課題となっているから。(関東・中規模事業者 他2事業者)
- ・現行の遊技台を入れ換える負担は大きいから。(九州・大規模事業者)
- ・遊技参加人口や稼働の減少が懸念されるから。(関東・中部・小規模事業者)

トレンド・ウォッチ「遊技機性能検査について」(2)

■半年後の遊技くぎ改善状況:「警察の指導がない限り、改善されない」4割

右図は、推進機構の通知から猶予期間を経た半年後の改善予想について質問した結果である。

「警察の指導がない限り、改善されない」が最も高く、41.3%となった。ついで「一部の限られた店で改善」が23.9%となり、「全国のおよそ半分の店で改善」「全国の大半の店で改善」がそれぞれ17.4%となった。

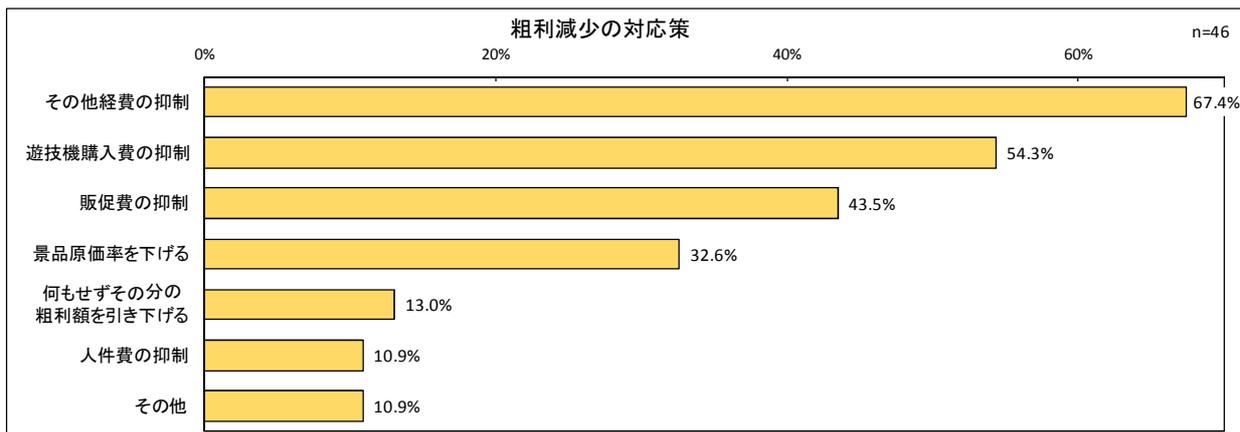


■粗利減少の対応策:「その他経費の抑制」6割以上

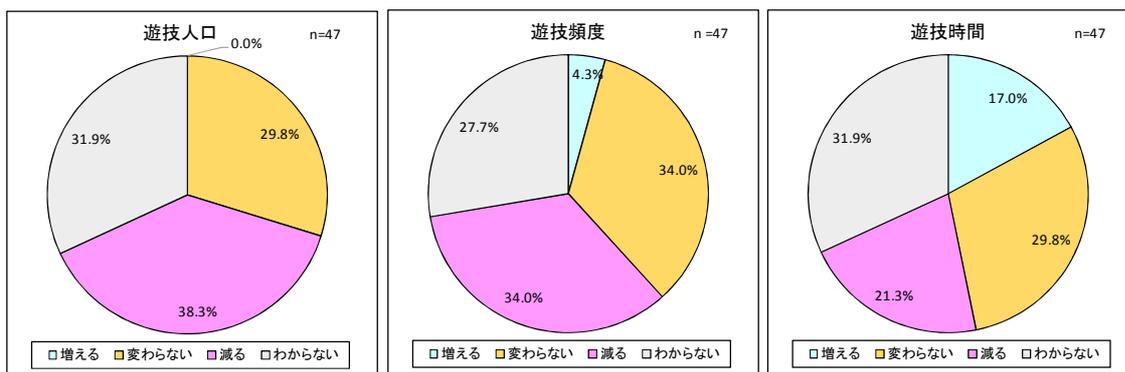
右図は、今回の通知に対応した際の粗利減少の対応策について質問した結果(複数回答)である。

3大経費(遊技機購入費、販促費、人件費)以外の「その他経費の抑制」が67.4%と最も高く、ついで「遊技機購入費の抑制」(54.3%)、「販促費の抑制」(43.5%)となった。

一方、「何もせずその分の粗利額を引き下げる」は13.0%で、それ以外の対策として「景品原価率を下げる」は32.6%となった。



■遊技人口・頻度・時間の影響:「増える」よりも「減る」割合が高い



上図は、今回の通知を受け遊技人口や遊技頻度、遊技時間に及ぼす影響について質問した結果である。

「遊技人口」は「減る」が最も高く38.3%となる一方で、「増える」が0%となった。「遊技頻度」は「変わらない」と「減る」が34.0%と最も高かった。「遊技時間」は「わからない」が31.9%と最も高く、ついで「変わらない」が29.8%となった。いずれも「変わらない」は3割前後で、「増える」よりも「減る」割合が高くなっている。

コメント(自由回答)抜粋

■「遊技機性能調査」開始を受けて、および現状・先行きに対するご意見

遊技機性能調査に関するコメント

- ◆メーカーや店の釘整備の悩みは一時的で、過去の事例から1～2年で落ち着くと考える。ただし、この1～2年を耐えられるメーカーや店だけが生き残ると考える。(近畿・小規模事業者)
- ◆この問題はホールだけではなく、メーカーがその存続をかける取り組みでもある。新たな業法制定に向けて動かなければ、メーカーは廃業すると思う。(関東・大規模事業者)
- ◆今回は釘が問題で、次は何だろうと思ってしまう。カジノ問題の兼ね合いからギャンブルと娯楽の違いをハッキリさせる必要はあるが、先行きが不安である。(東北・小規模事業者)
- ◆釘のことを言う前に景品交換率についてどうにかして欲しい。ただ、これを受けてこれからの遊技機の開発には色々な意味で注目したい。(関西・小規模事業者)
- ◆今回の通知は一部でエコ遊技機へのワンステップという話を聞いたが、どうなのだろうか。業界のため、等価交換の廃止などの規制のほうが良いと思う。(関東・小規模事業者)
- ◆現状の改善をパチンコ店だけにやらせようとするれば、パチンコ店はお客様を大幅に減らすことになる。メーカーや行政の歩み寄りが必須。(中国・中規模事業者)
- ◆所轄の温度差がないように、公平公正な対応を望みます。(中国・大規模事業者)
- ◆メーカーがスペックや構成に対して、適応するように対策を考えてほしい。もっと薄利多売を目指せるように店も一致団結すべき。(東北・大規模事業者)
- ◆釘問題が収束する動きも見えるが、何とも言えない状況である。このままだと景品交換率を下げる可能性が高い。それ以外では日工組側の仕様変更を望む。(関東・大規模事業者)
- ◆ベースを上げた仕様にするのは大事なことだが、その前に保通協の試験方法、ホールの営業形態の見直しが必要。現行機では、ベースを上げて意味がない。(関東・大規模事業者)
- ◆諸元表通りにゲージを戻して試打してみたが、確変中の玉減りなどゲーム性自体が成り立たない。どの程度まで対応すればよいのかわからない。(関東・中規模事業者)

現状・先行きに関するコメント

- ◆敷居の高い遊びになってきて、大衆娯楽とは呼べなくなっている。2～3年は苦勞すると思うが、安心して少額の小遣いで遊技できる環境に戻ればよいと感じる。(関東・中規模事業者)
- ◆広告宣伝規制の時もそうだったが、所轄ごとの対応に温度差があり、ルールが徹底されない。組合で決めても足並みを揃えない店舗が出ると思う。1物1価がなければパチンコだけ交換率を変えれば済む話だが、パチスロは等価でないと客数が著しく減少する。今回の件で8,000店くらいまで減少すれば、残った店はそれなりに営業できると思う。(関西・大規模事業者)
- ◆グレーゾーンで他店と差をつけようとする店が後を絶たない。新台のサイクルが早く、その分をお客様から回収する現状は衰退を加速させるだけと危惧している。(近畿・中規模事業者)
- ◆先行きが不透明なので出店などの戦略が立てられない。(関東・小規模事業者)
- ◆半年後の状況が読めず、業界が更に縮小をするのではと危惧している。業界が目指す方向とお客様が望むものを取り入れて、続けていくのは簡単ではない。(東北・大規模事業者)

調査結果概要データ(DI 値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-53.3	-71.4	-78.6	-31.0	-35.3	-17.6	-26.3	-33.3	-38.9	-21.1	-43.4	-51.3
稼働状況(パチンコ)	-53.3	-64.3	-57.1	-27.6	-41.2	-23.5	-26.3	-57.9	-31.6	-16.7	-52.6	-47.4
稼働状況(パチスロ)	-40.0	-50.0	-50.0	-20.7	-29.4	-29.4	-42.1	-36.8	-31.6	-18.9	-39.7	-38.5
資本投資気運(遊技機)	-21.4	-7.1	-14.3	-17.9	-35.3	-11.8	-5.6	-29.4	5.9	-12.2	-25.0	-7.7
資本投資気運(その他設備)	-7.1	-14.3	7.1	7.1	-23.5	-23.5	-5.6	-11.8	11.8	0.0	-15.4	-1.9
不足感(営業用設備)	13.3	21.4	21.4	3.4	0.0	-11.8	5.3	5.3	0.0	2.2	-10.3	-15.4
不足感(雇用人員)	-20.0	-35.7	-28.6	-72.4	-62.5	-62.5	-63.2	-68.4	-68.4	-53.3	-55.8	-45.5

■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-8.3	-44.4	-55.6	-23.1	-36.4	-45.5	-16.7	-44.4	-50.0
稼働状況(パチンコ)	0.0	-66.7	-55.6	-26.9	-52.2	-39.1	-12.5	-52.6	-47.4
稼働状況(パチスロ)	-16.7	-44.4	-44.4	-15.4	-30.4	-30.4	-33.3	-47.4	-47.4
不足感(営業用設備)	8.3	-11.1	-22.2	-3.8	-4.3	-8.7	0.0	-26.3	-36.8
不足感(雇用人員)	-41.7	-44.4	-22.2	-61.5	-56.5	-56.5	-58.3	-66.7	-55.6
項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-28.6	-63.6	-63.6	-28.6	-37.5	-50.0	-21.1	-43.4	-51.3
稼働状況(パチンコ)	-28.6	-63.6	-54.5	-14.3	-37.5	-50.0	-16.7	-52.6	-47.4
稼働状況(パチスロ)	-14.3	-45.5	-45.5	-9.5	-37.5	-31.3	-18.9	-39.7	-38.5
不足感(営業用設備)	14.3	9.1	0.0	4.8	-12.5	-6.3	2.2	-10.3	-15.4
不足感(雇用人員)	-14.3	-63.6	-54.5	-57.1	-43.8	-25.0	-53.3	-55.8	-45.5

■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-31.3	-14.3	-35.7	-9.5	-7.1	-5.9	23.1	11.1	11.8	-8.0	-8.1	-5.8
貸出態度	6.3	-7.1	-21.4	4.8	0.0	-17.6	30.8	16.7	0.0	12.0	5.4	-9.8
借入金利	-13.3	-21.4	-7.1	-19.0	-7.1	-5.9	-30.8	-11.1	-12.5	-20.4	-8.1	-7.8

* 全般的業況 n=78、稼働状況(パチンコ)n=78、稼働状況(パチスロ)n=78、資本投資気運(遊技機)n=50、資本投資気運(その他設備)n=50、不足感(営業用設備)n=78、不足感(雇用人員)n=77、資金繰り n=50、貸出態度 n=49、借入金利 n=49

* 小規模事業者=3 店舗以下、中規模事業者=4~10 店舗、大規模事業者=11 店舗以上

第 61 回調査質問票

F1. 貴社が保有されている全営業店舗数を回答してください。(__店舗)

F2. 貴社が営業されている店舗は以下のどの地域に属しますか？ 該当する地域すべてについて、問 1 から問 5 までそれぞれ回答してください。

A. 北海道 B. 東北(青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県) C. 関東(茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県) D. 北陸(新潟県 富山県 石川県 福井県) E. 中部(山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県) F. 近畿(滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県) G. 中国(鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県) H. 4 国(徳島県 香川県 愛媛県 高知県) I. 九州(福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県)

I. 以下の設問には、保有される店舗が属する F2. で示した地域ごとに回答してください。

問 1. 【業況】貴社における、収益を中心に売上や粗利といった全般的な業況について。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 1-1. 問 1 で業況判断をした理由について、下記項目から何が最も影響しているのか、『現況』と『先行き』それぞれあてはまる項目を記号で回答してください。(回答用紙に記号を1つだけ記入してください)

①現況(現在を含めたここ 1 カ月)の業況判断の理由

②先行き(3 カ月後まで)の業況判断の理由

- a. 店舗数の増加(増台含む) b. 来店客数の増加 c. 顧客単価の増加 d. 店舗数の減少(減台含む) e. 来店客数の減少 f. 顧客単価の減少 g. その他

問 2. 【営業用設備】貴社の日常的営業活動において、遊技機を中心とした営業用設備(券売機、計数機などを含む。但し定期的な点検・修繕などによる一時的不足は除く)について。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

問 3. 【雇用】貴社の雇用人員について。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 過剰 b. 適正 c. 不足]

問 4. 【稼働状況/パチンコ】貴社における、パチンコ遊技機の全般的な稼働状況について。

※ここでは、4 円パチンコや低貸玉パチンコを含めたパチンコ全般を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 4-1. 【4 円パチンコ】※ここでは、4 円パチンコの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 4-2. 【低貸玉パチンコ】※ここでは、低貸玉パチンコの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

問 5. 【稼働状況/パチスロ】貴社における、パチスロ遊技機の全般的な稼働状況について。

※ここでは、20 円パチスロや低貸メダルを含めたパチスロ全般を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

②「先行き(3 カ月後まで)」では[a. 良い b. さほど良くない c. 悪い]

付問 5-1.【20 円パチスロ】※ここでは、20 円パチスロの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3 カ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

付問 5-2.【低貸メダルパチスロ】※ここでは、低貸メダルの状況を回答してください。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

②「先行き(3 カ月後まで)」では〔 a. 良い b. さほど良くない c. 悪い 〕

II. 以下の設問は、保有店舗全体について企業単位で回答してください。

問 6.【資金繰り】貴社における資金繰りについて。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では〔 a. 楽である b. さほど苦しくない c. 苦しい 〕

問 7.【貸出態度】貴社に対する金融機関の貸出態度について。

①「現況(現在を含めたここ 1 カ月)」では〔 a. 緩い b. さほど厳しくない c. 厳しい 〕

問 8.【借入金利】貴社における金融機関の借入金利変化について。

①「(3 カ月前に比べた)現在の变化」では〔 a. 上昇 b. 変わらない c. 低下 〕

問 9.【資本投資/遊技機】貴社において、遊技機に対する資本投資の変化について。

①「(3 カ月前に比べた)現在の变化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

②「先行き(3 カ月後まで)の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

問 10.【資本投資/設備】貴社において、遊技機以外の設備に対する資本投資の変化について。

①「(3 カ月前に比べた)現在の变化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

②「先行き(3 カ月後まで)の変化」では〔 a. 増加 b. 変わらない c. 減少 〕

問 11.【経営上の課題】貴社における経営上の課題として重要なもの上位 3 つを選んで回答欄に記号でお答えください。

- a. 人件費の増加 b. 設備・運営費の増加 c. 人手不足・人材確保 d. 人材育成・教育 e. 資金調達 f. メーカーの遊技機販売の縛り g. 公的な規制 h. 不明瞭な行政指導 i. 組合の自主規制 j. 他の同業者との競争激化 k. 時間帯・曜日などの客の偏り l. その他()

Ⅲ. トレンド・ウォッチ ～「パチンコ内規改定について」～

遊技産業健全化推進機構(以下、推進機構)が6月1日から新たに「遊技機性能調査」を開始しました。

調査方法は検査員が営業中に無通知で入店し、無作為に選んだ稼働中の遊技機を一定時間試射し、一般入賞口に全く入らない場合には釘曲げなどの風適法違反や不正な取り扱いをチェックする流れになります。

なお遊技機性能調査が開始されても、半年程度を猶予期間として行政通報は原則として行わない方針です。ただし、今回の通知を受けて警察による立入検査が行われている地域もあります。

そこで今回は推進機構の通知の影響や今後の営業について伺います。

問12. 今回の通知についてどのように感じましたか。「パチンコ業界」と「自社」への影響について、あてはまるもの1つにそれぞれ○をつけてください。

- ①業界にとって (a.良い b.悪い c.どちらでもない)
- ②自社にとって (a.良い b.悪い c.どちらでもない)

問13. 問12で選んだ理由についてそれぞれご記入ください。

- ①業界にとって ()
- ②自社にとって ()

問14. 推進機構が6月1日に実施した「遊技機性能調査」では、「『遊技くぎ』の状況に改善が認められなかった」との調査報告書が提出されました。猶予期間を経て半年後にパチンコ店の釘はどのように改善されていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- a.全国の大半の店で改善されている b.全国のおよそ半分の店で改善されている
- c.一部の限られた店で改善されている d.警察から指導されない限り、改善されることはない

問15. 推進機構の通知に対応することで、店の粗利が減ることが考えられます。その分の粗利をどのように対応をするつもりですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- a.遊技機購入費の抑制 b.販促費の抑制 c.人件費の抑制 d.その他経費の抑制
- e.景品原価率を下げる f.何もせずその分の粗利額を引き下げる g.その他()

問16. 今回の通知を受けて、遊技人口や遊技頻度、遊技時間にどのような影響を及ぼすと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- ①遊技人口: (a. 増える b. 変わらない c. 減る d. わからない)
- ②遊技頻度: (a. 増える b. 変わらない c. 減る d. わからない)



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-7-5 石川興産ビル4F

Tel:03-5289-4751 Fax:03-5289-4752 Web:www.eb-i.jp

本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、データ化することを禁じます。

Copyright© 2015 Entertainment Business Institute. All rights reserved.